

平成 28 年 3 月 2 日 修学旅行生が来てくれました！

福島県相馬市立向陽中学校の生徒さんたち男子女子各 5 名の計 10 名が、弊社に来てくれました。

平成 28 年度から大正区では修学旅行生の職場体験学習の場を積極的に提供します。そのスタートとして今回の受け入れが実現しました。2 月には大阪観光局同行で旅行会社 19 社が弊社に視察に来られました。

10 時からスタートし、会社の説明の後、木場や倉庫を見学していただき、実際に木に触れていただきながら、種類や木材を取り巻く状況や環境のことを学習していただきました。



加工体験としては、ベニヤをカットする機械を実際に動かして経験してもらいました。



大阪の桧で表札づくりとして、自分でカットした木を紙やすりで滑らかにし、木墨で思いの字を書いていただきました。



修学旅行の間に観光名所だけではなく、このような実習を最近の旅行では行っていることを初めて知りました。私たちの修学旅行とは様変わりしていることに驚きました。

当日も生徒さんたちだけで宿泊先のホテルから公共交通機関を使って弊社まで来られていました。事前に自分たちでルートを考えていたようです。

この経験は、短時間ではありますが、その地の雰囲気を感じる点ですごく良いことだと思えます。

大正区が修学旅行生を積極的に受け入れようとする意図は、一生の思い出としてインパクトのある修学旅行で大正区を体験してもらい、将来、もし、関西や大阪で住むことがあれば、懐かしい大正区を選んでもらいたいという遠望があります。

11 時過ぎに体験は終わりましたが、来るのも帰るのも男女別々。女の子には「修学旅行ラブもあるかもしれないのに。」というと大笑いしていました。

後日、生徒さんから手紙をいただいてうれしく思いました。